



朝来市埋蔵文化財センター古代あさご館



朝来市埋蔵文化財センター 古代あさご館



朝来市内には史跡茶すり山古墳や池田古墳・城ノ山古墳、船宮古墳など、但馬を代表する王墓をはじめとする約1600か所もの遺跡が存在し、規模、出土品の数、重要性において県内でも有数の地域です。

朝来市埋蔵文化財センターでは市内各地の遺跡から出土した貴重な歴史文化遺産を適切に管理するとともに、調査研究を進め、その成果を広く一般に公開していきます。

センターでは重要文化財を展示する特別展示室や文化財を楽しく学習することのできる一般展示室を備えるほか、土器づくりや勾玉づくりなどの体験教室も行い、埋蔵文化財を身近に感じていただける親しみやすい施設を目指して



一般展示室



特別展示室



います。

市民のみなさまには歴史文化研究や小・中学校の授業、講座などでも活用し、朝来の歴史・文化に触れる機会を多く提供していきます。古代但馬の文化の中心であった朝来市の歴史遺産の豊かさ、重要性を学び、それらを活用した市民によるまちづくりに繋がることを目的にしており、歴史文化理解への入口として、愛着をもって多くの方に利用していただきたいと思います。

南但馬歴史・文化ミュージアムとは

史跡「茶すり山古墳」と道の駅「但馬のまほろば」朝来市埋蔵文化財センターを南但馬の歴史と文化の中核交流拠点と位置づけ、古代遺産だけでなく、中世の遺産である竹田城跡や近代遺産の生野銀山などをネットワークで結び、地域資源の魅力を高め、ロマンあふれる地域として、交流や観光事業の振興を図るものです。



体験学習室



一般収蔵庫